

## 事業実施報告書

法人名 特定非営利活動法人はばたきソーシャルワークス

事業名	障害のある方の「親なきあと」のためのエンディングノート事業														
助成事業の種類	SDGs 推進事業 人間分野														
1.事業の目的	障害のある方とそご家族並びに支援者が、「親なきあと」に向けた課題を整理し、早期にライフプランの見通しを立てることの重要性について、エンディングノート作成を通し普及啓発を行うことを目的とします。														
2.事業で取り組んだ地域や社会の課題	当初計画では、川越市（ウェスタ川越）のみにて研修を開催する予定でしたが、広く普及啓発する必要性を感じ、さいたま市（彩の国すこやかプラザ）、熊谷市（熊谷創造文化会館さくらめいと）、越谷市（越谷市中央市民会館）、川越市（ウェスタ川越）の全4カ所で取り組みをしました。														
3.取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	<p><b>【エンディングノート『はばたきろく』制作】</b>  「親なきあと」に向けて必要な情報や考えておくべきことを一冊にまとめるためのエンディングノート『はばたきろく』を自法人で制作しました（7月～12月）。</p> <p><b>【研修実施】</b>  上記エンディングノートを用いた研修を、以下のとおり実施しました。</p> <p>2024年1月28日さいたま市（彩の国すこやかプラザ/29名）  2月4日熊谷市（熊谷文化創造館さくらめいと/37名）  2月11日越谷市（越谷市中央市民会館/19名）  2月18日川越市（ウェスタ川越/55名）</p> <p>○スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時期</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>エンディングノート制作（ミーティング）</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>エンディングノート制作（ミーティング）</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>エンディングノート制作（ミーティング）</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>エンディングノート制作（ミーティング）</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>研修資料・エンディングノート制作 広報活動（チラシ制作）</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>研修告知/エンディングノート制作</td> </tr> </tbody> </table>	時期	内容	7月	エンディングノート制作（ミーティング）	8月	エンディングノート制作（ミーティング）	9月	エンディングノート制作（ミーティング）	10月	エンディングノート制作（ミーティング）	11月	研修資料・エンディングノート制作 広報活動（チラシ制作）	12月	研修告知/エンディングノート制作
時期	内容														
7月	エンディングノート制作（ミーティング）														
8月	エンディングノート制作（ミーティング）														
9月	エンディングノート制作（ミーティング）														
10月	エンディングノート制作（ミーティング）														
11月	研修資料・エンディングノート制作 広報活動（チラシ制作）														
12月	研修告知/エンディングノート制作														

		広報活動（チラシ配布）	
	1月	研修（さいたま市）	
	2月	研修（熊谷市/越谷市/川越市）	
	<p>○広報実績について</p> <p>埼玉県内の障害福祉サービス事業所、特別支援学校、その他関連団体にチラシを配布しました。また、自法人ホームページ・SNSでの情報拡散を行いました。</p>		
4.事業実施により達成した成果の具体的な内容	<p>研修について、障害のある方やご家族・支援者など140名の方に参加いただきました。また、参加者が所属する障害福祉サービス事業所や親の会などにエンディングノートを配布いただくことができました。</p>		
5.費用面での工夫	<p>広報活動について、チラシを配布した障害福祉サービス事業所、特別支援学校、その他関連団体に対して、関係者への周知を促しました。</p>		
6.地域社会への還元について	<p>研修参加者だけでなく、その方が所属する団体・コミュニティへの情報拡散を行っていただくことにより、より地域社会への情報周知・還元を行うことができました。</p>		
7.来年度以降どう事業を継続し発展させていくか	<p>来年度以降も本活動を継続的に行い、今後は今回開催できなかった埼玉県内の各地域で研修を企画していく予定です。</p> <p>また、自法人の活動だけでなく、県内の各地域で、この課題に対して相談できるような既存の社会資源との連携を図ることで、本活動を発展させていきます。</p>		

# 事業収支計算書

法人名 特定非営利活動法人はばたきソーシャルワークス

## 1 収入の部

項 目	予算額 (円) A	決算額 (円) B	増減額 (円) B-A	備考
県助成希望額	467,000	467,000	0	
自己資金	623	14,055	13,432	
事業実施による収入等	0	0	0	
その他	0	0	0	
合 計	467,623	481,055	13,432	

## 2 支出の部

項目	予算額 (円) A	決算額 (円) B	増減額 (円) B-A	備考
会場費	44,800	29,523	-15,277	
通信運搬費	112,800	131,130	18,330	
旅費交通費		0	0	
消耗品費		0	0	
備品費		0	0	
委託費	310,023	320,402	10,379	
謝金		0	0	
人件費		0	0	
その他		0	0	
合 計	467,623	481,055	13,432	